

目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 24日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	利用者との普段の会話の中での小さな意見や要望を、見落としていたり気付かなかったりしている場合もあると考える。小さな意見も職員が受け止めて運営に反映させていけるように、さらなる取り組みが必要。	利用者との関わりから意見や要望として受け取り、運営に反映させていく。	利用者との関わりから小さな意見でも受け取れた場合、日々の業務日誌へ記入し職員間で共有を図り、意見に沿った実践・運営をする。	3ヶ月
2	34 (12-2)	骨折や窒息等、事故が発生したときの実際の初期対応や応急手当について、職員が体験的に習得できるような勉強会が定期的を実施していく必要がある。	骨折や窒息等の事故が発生した際の初期対応や応急手当について、職員が体験的に習得できるように勉強会が定期実施できるようになる。	骨折や窒息等を想定した勉強会や救急法の研修等を計画・実施し、定期的に開催していく。初期対応や応急手当についてのマニュアルを再度見直ししていく。	6ヶ月
3	34 (13)	災害時における地域との具体的な協力体制の構築に向けて、住民参加の避難訓練を実施したり、運営推進会議を活用しながら更なる取り組みが必要。また、避難経路の確認や消火器の使い方の訓練なども定期的な実施が必要。	地域主催の避難訓練に参加する、事業所主催の避難訓練へ地域住民が参加できるように企画・実施する。	運営推進会議を活用し、地域主催の避難訓練への参加や事業所主催の避難訓練に地域住民が参加できるように連携し企画・実施する。定期開催していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月